



2020年12月18日

各位

会社名 株式会社 マルマエ
代表者名 代表取締役社長 前田 俊一
(コード番号: 6264 東証第一部)
問合せ先 管理本部長 下舞 毅
(TEL. 0996-68-1140)

2020年11月度 月次受注残高についてのお知らせ

当社は、投資家をはじめとするステークホルダーの方々に、より正確に当社を理解していただくために、自社情報のタイムリー・ディスクロージャーを推進しておりますが、その一環として、下記のとおり2020年11月度の月次受注残高を開示いたします。

記

1. 月次受注残高 (百万円未満切捨て)

区分	受注残高	割合	対前月増減率	対前年同月増減率
半導体分野	589	71.4%	△7.7%	28.4%
F P D分野	195	23.6%	10.9%	△37.5%
その他分野	41	5.0%	△16.2%	831.3%
合計	826	100.0%	△4.4%	6.4%

2. 月次受注残高の推移 (百万円未満切捨て)

区分	2019/12	2020/1	2020/2	2020/3	2020/4	2020/5
半導体分野	462	498	511	599	624	607
F P D分野	275	273	283	294	322	291
その他分野	7	5	8	6	4	4
合計	744	777	803	900	951	903

区分	2020/6	2020/7	2020/8	2020/9	2020/10	2020/11
半導体分野	599	581	579	590	639	589
F P D分野	251	262	205	189	176	195
その他分野	5	4	6	8	49	41
合計	856	848	791	788	864	826

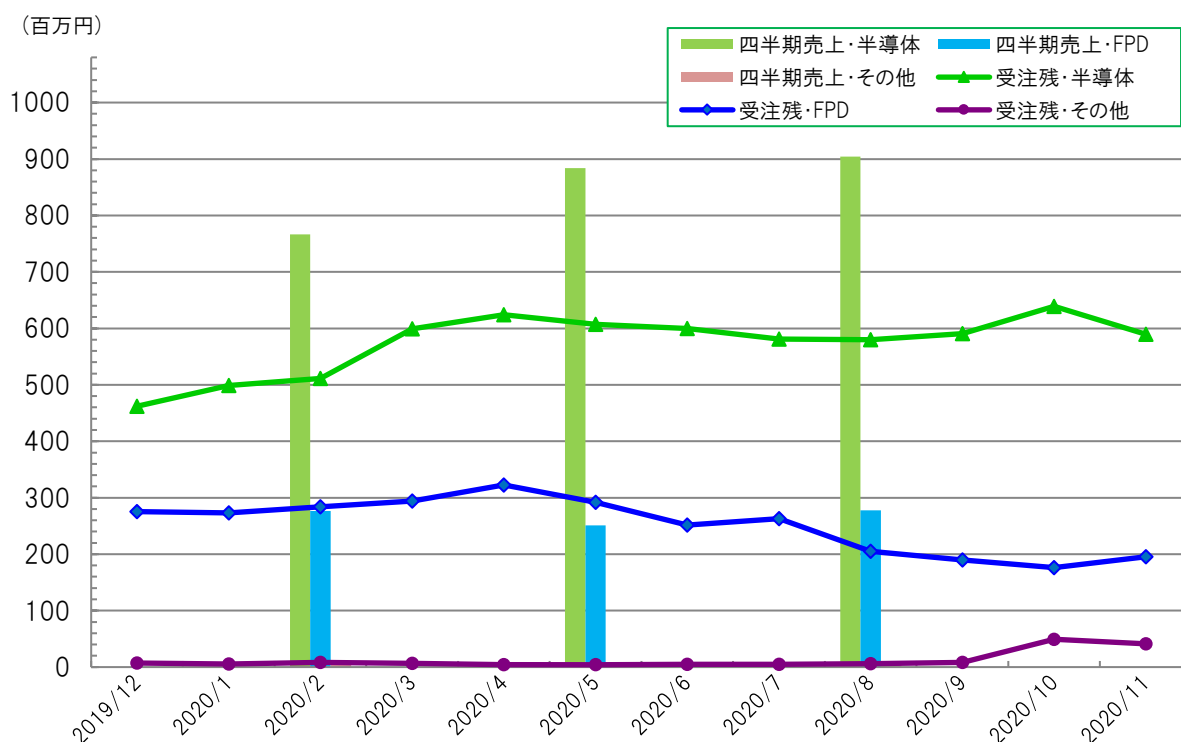
3. 月次受注残高の概況

2020年11月末の受注残高は、半導体分野においては、受注が好調のなか、客先からの納期前倒し要求に伴い、受注額以上に検収額が増加した結果、対前月増減率は7.7%減、対前年同月増減率では28.4%増の589百万円となりました。FPD分野においては、検収が底堅く推移するなか、OLED向けに既存顧客に加え新規顧客からの受注が入り始めたことから、対前月増減率は10.9%増、対前年同月増減率では37.5%減の195百万円となりました。その他分野においては、先月受注した案件の検収が始まったことから、対前月増減率16.2%減の41百万円となりました。これらの結果、2020年11月末の受注残高は、対前月増減率4.4%減、対前年同月増減率6.4%増の826百万円となりました。

今後の見通しといたしましては、半導体分野では、一部ロジック向けを除いて好調な市場環境が続いております。現時点では、来年3月から4月がピークと思われませんが、それ以降の市場環境の見通しも月を追うごとに改善しております。FPD分野では、市場環境の停滞傾向は続いておりますが、新規の引き合いが増えるなど改善傾向が出ていることと、当社シェア拡大の効果も出始めており、受注環境には底打ち感があります。その他分野におきましては、太陽電池製造装置関連の引き合いを受けており、受注に向けた活動を行っております。その他の案件につきましても、引き続き当社の各種生産能力を活用した受注活動を行ってまいります。

以 上

(参考：分野別 過去一年間の四半期売上高と月次受注残高の推移)



注 1. 上記受注残高の数値は、速報値であるため、翌月以降に修正される可能性があります。また、監査法人による会計監査を受けておりませんので、本決算の数値とは差異が発生する可能性があります。

2. 当社の受注残数値は、受注別に長短さまざまなリードタイムを持つことから、売上高と直接関連するものではありません。リードタイムの長い案件が増えると受注残が多くなり、リードタイムが短く当社月間生産能力範囲内の受注が増えると受注残が減る傾向となっております。